様式第１号（第34条関係）

年　　月　　日

揖斐郡消防組合

消防署長　　様

申請者　住　　所

職・氏名

電　　話

不動産り災申告書

1	り災年月日	年　　月　　日	
	り災物件と申請者との関係	所有者　・　管理者　・　占有者	
	り災場所		

2	建築・購入年月	建築又は購入金額	
	推定・記録・記憶	推定・記録・記憶・不明	
	年　　月　　日	１㎡（坪）あたりの金額（円）	総金額（円）

3	取得後の経過				
	修繕改築	年　　月	修繕・改築した箇所		修繕･改築に要した金額(円)
		年　　月			
	増築	年　　月	増築の概要	増築面積	増額に要した金額（円）
		年　　月		㎡	

4	り災前の建物詳細				
	建物の用途	屋根	外壁	階数	経過年数
	居住世帯数	世帯	居住人員	人	

5	建物・収容物以外のり災状況			
	り災物件名	り災の別	数量又は面積	経過年数
		焼き・爆発・その他		
		焼き・爆発・その他		
		焼き・爆発・その他		

6	火災保険の契約		
	契約会社名	契約年月	保険金額（万円）

不動産り災申告書記載要領

（１の欄）

り災物件と申告者との関係は、あてはまるものを〇で囲んでください。

（２の欄）

１　建築、購入年月、金額の欄は記録（帳簿や契約書など）によって明らかなものなのか、推定によるものなのかなど、あてはまるものを〇で囲んでください。

２　金額の欄は、建物を取得した当時の土地の価格を除いた１㎡（坪）当たりの金額と、総金額を円単位で記入してください。

（３の欄）

１　取得後の経過欄は、建物を取得してから、規模の大きな建物の修繕、改築、又は増築があった場合に記入してください。

２　修繕・改造・増築の欄は、いつ、どこの部分をどのくらい（㎡）、修繕、改築、増築し、いくら（金額）かかったかを記入してください。

例

	年　　月	修繕等した箇所	金　　額
改　　築	平成２年　８月	１階事務所部分 30 ㎡	３，５３２，５００円
増　　築	昭和５９年４月	２階住宅部分	１，９２４，０００円

（４の欄）

１　り災前の建物詳細の欄は、建物の用途、屋根、外壁の構造材、階数、延べ面積を記入してください。

例

用　途	屋　根	外　壁	階　段	延べ面積
住　宅	日本瓦	モルタル	２階建て	７５㎡
店舗・住宅	亜鉛鉄板	セメント板	３階建て	１３５㎡

２　居住世帯数・居住人員の欄は、建物内すべての居住する世帯と人員を記入してください。

（５の欄）

１　建物・収容物以外のり災状況の欄は、建物・収容物以外の庭木類、塀などがり災した場合に記入してください。

２　り災別の欄は、あてはまるものを〇で囲んでください。

（１）　焼き：火災によって焼けた物及び熱によって炭化、溶融、又は破損したものなど

（２）　爆発：爆発により、壊れたもの

（３）　その他：消火のために受けた水損、破損、汚損など、煙により汚れたものなど、運び出す時に壊れたものなど

（６の欄）

１　火災保険の加入が数社ある場合は、すべて記入してください。

２　保険金額は、契約会社別に万単位で記入してください。

備考　１　この申告書は、消防法第 34 条に基づいて提出を求めるものです。

２　この申告書は、り災した建物１棟につき１枚を使用してください。

３　この申告書は、り災した日から７日以内に提出してください。

４　あなたに連絡する場合の連絡先の電話がありましたら、その電話番号を記入してください。